

參考資料



策定経緯

日時	主な内容
2018（平成30）年 7月18日	第1回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・多摩市スポーツ推進計画策定に向けて
7月25日	平成30年度第1回多摩市スポーツ推進審議会 ・審議会諮問 ・多摩市スポーツ推進計画策定について
9月11日	第2回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・スポーツ関連事業調査結果 ・多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査について ・多摩市小学生・中学生のスポーツに関する意識調査について ・市民ワークショップ、グループヒアリングについて
9月1日～21日	多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査
10月2日	平成30年度第2回多摩市スポーツ推進審議会 ・市内スポーツ施設見学 ・スポーツ関連事業調査結果 ・多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査中間報告
10月12日～31日	多摩市小学生・中学生調査スポーツに関する意識調査
11月5日	第3回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査中間報告 ・計画策定における論点整理 -多摩市らしいスポーツの在り方 -ライフステージに応じたスポーツ環境の整備
11月7日	グループヒアリング【子育て世代】
11月9日	グループヒアリング【民間企業】
11月15日	グループヒアリング【高校生】
11月17日	第1回市民ワークショップ
11月27日	平成30年度第3回多摩市スポーツ推進審議会 ・計画策定における論点整理 -多摩市らしいスポーツの在り方 -ライフステージに応じたスポーツ環境の整備
11月29日	グループヒアリング【障がい者、障がい者施設・団体、支援者等】
12月2日	第2回市民ワークショップ
12月16日	第3回市民ワークショップ
2019（平成31）年 1月15日	第4回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査報告 ・多摩市小学生・中学生調査スポーツに関する意識調査報告 ・計画策定に向けた市民ワークショップ、グループヒアリングの実施報告 ・計画策定における論点整理 -子どものスポーツ振興 -誰もがスポーツを楽しむことができる環境の整備

日時	主な内容
1月29日	平成30年度第4回多摩市スポーツ推進審議会 ・多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査報告 ・多摩市小学生・中学生調査スポーツに関する意識調査報告 ・計画策定に向けた市民ワークショップ、グループヒアリングの実施報告 ・計画策定における論点整理 -子どものスポーツ振興 -誰もがスポーツを楽しむことができる環境の整備
2月15日	第5回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・計画策定における論点整理 -まちづくりへのスポーツの活かし方 -スポーツ団体や人材の役割と活用 -スポーツにおける民間活力の活用
3月5日	平成30年度第5回多摩市スポーツ推進審議会 ・計画策定における論点整理 -まちづくりへのスポーツの活かし方 -スポーツ団体や人材の役割と活用 -スポーツにおける民間活力の活用
2019（令和元）年 5月16日	第6回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・計画書の内容について
6月18日	令和元年度第1回多摩市スポーツ推進審議会 ・答申の内容、構成について
7月18日	スポーツ推進計画（素案）における意見伺い【多摩市スポーツ推進委員】
7月22日	第7回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・スポーツ推進計画（素案）について ・パブリックコメントの実施について
7月25日	スポーツ推進計画（素案）における意見伺い【一般財団法人多摩市体育協会】
7月26日	令和元年度第2回多摩市スポーツ推進審議会 ・スポーツ推進計画(素案)について ・パブリックコメントの実施について
8月2日	第8回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・スポーツ推進計画(素案)について
8月8日	令和元年度第3回多摩市スポーツ推進審議会 ・スポーツ推進計画(素案)について
9月19日～10月7日	パブリックコメント実施
10月21日	令和元年度第4回多摩市スポーツ推進審議会 ・スポーツ推進計画(原案)について ・パブリックコメント結果報告
10月31日	第9回多摩市スポーツ推進計画検討委員会 ・スポーツ推進計画(原案)について ・パブリックコメント結果報告
11月14日	令和元年度第5回多摩市スポーツ推進審議会 ・答申 ・市長と懇談 本計画の実施に向けて

多摩市スポーツ推進審議会 委員名簿

※委嘱期間 2018（平成30）年7月1日～2020（令和2）年6月30日

選任区分	所属	氏名	備考
学識経験者	中央大学総合政策学部教授	小林 勉	委員長
	国土舘大学体育学部 こどもスポーツ教育学科准教授	永吉 英記	職務代理
スポーツ関係者	一般財団法人多摩市体育協会 会長	甲田 不二男	
	一般財団法人多摩市体育協会 (多摩市アーチェリー協会副会長)	岩井 啓子	
	多摩市スポーツ推進委員協議会 副会長	石川 秀明	
学校教育関係者	多摩市立小学校校長会（東寺方小学校長）	伊藤 智子	
	多摩市立中学校校長会（多摩永山中学校長）	齋藤 裕	
障がい者 スポーツ関係者	東京ヴェルディ株式会社 普及部 普及グループ コーチ	中村 一昭	
市民委員	公募市民	若月 寛子	
	公募市民	佐々木 雅士	

多摩市スポーツ推進計画検討委員会 委員名簿

※所属、順序は組織図による。職氏名は2019（令和元）年10月31日現在

職名	氏名	備考
企画政策部企画課長	田島 元	
くらしと文化部スポーツ振興課長	鈴木 隆史	委員長
くらしと文化部 オリンピック・パラリンピック推進室長	齊藤 義照	副委員長
子ども青少年部児童青少年課長	植田 威史	
健康福祉部健康推進課長	金森 和子	
健康福祉部高齢支援課長	伊藤 和子	
健康福祉部障害福祉課長	松本 一宏	
健康福祉部健幸まちづくり推進室長	田中 久夫	
都市整備部都市計画課長	飯島 武彦	2019(平成31)年4月1日から
	榎本 憲志郎	2019(平成31)年3月31日まで
環境部公園緑地課長	長谷川 哲哉	2019(平成31)年4月1日から
	柚木 則夫	2019(平成31)年3月31日まで
教育部教育振興課長	鈴木 恭智	2019(平成31)年4月1日から
	小野澤 史	2019(平成31)年3月31日まで

市内公立スポーツ施設一覧

施設名	概要	所在地	問い合わせ
総合体育館	各種公式試合ができるスポーツホールやトレーナーを配置したトレーニングルームのほか、会議室、レストランなどがあります。	東寺方 558-1	374-2313
武道館	各種武道の大会や練習・普及の場としてだけでなく、軽体操などにも使用できます。	諏訪 4-9	371-8421
陸上競技場	各種陸上競技、サッカー、ラグビーなどができます。	諏訪 4-9	337-7665
アクアブルー多摩 (温水プール)	プールエリアは、50mプール(一部可動床)・流波プール・ボートに乗って滑るアイランドスライダー・ボディースライダー・リラクゼーションプールなどがあり、泳ぐ人も、泳がない人も楽しめるプールになっています。また、トレーナーを配置したトレーニングルームやエアロビクスなどで利用できるミニスポーツホール、軽食を用意したレストランもあります。	南野 3-15-2	338-7667
一本杉公園庭球場	砂入り人工芝 4面(ナイター設備あり)	南野二丁目 14番地 1	374-2313 (総合体育館)
永山南公園庭球場	砂入り人工芝 2面	永山四丁目 7番地 12	
諏訪北公園庭球場	砂入り人工芝 2面	諏訪三丁目 11番地	
貝取北公園庭球場	砂入り人工芝 2面	貝取二丁目 1番地 1	
愛宕東公園庭球場	砂入り人工芝 3面	愛宕一丁目 66番地	
一ノ宮公園庭球場	クレー 2面	一ノ宮 1049番地先	
連光寺公園庭球場	砂入り人工芝 2面(ナイター設備あり)	連光寺五丁目 8番地 6	
多摩東公園庭球場	砂入り人工芝 6面、クレー 1面	諏訪四丁目 9番地	
奈良原公園庭球場	砂入り人工芝 4面	鶴牧四丁目 4番地	

施設名	概要	所在地	問い合わせ
一本杉公園野球場	両翼 91m、センター120m、スタンド1万人収容可	南野二丁目 14番地 1	374-2313 (総合体育館)
関戸公園野球場	両翼 90m、センター109m	関戸三丁目 2番地 23 先	
諏訪南公園野球場	レフト 75m、ライト 66m、センター124m	多摩市諏訪五丁目 14 番地 1	
諏訪北公園野球場	両翼 75m、センター84m	諏訪三丁目 11番地	
貝取南公園野球場	両翼 75m、センター84m	貝取四丁目 13番地	
一ノ宮公園球技場	110m×50m	一ノ宮 1049 番地先	
諏訪南公園球技場	90m×50m	諏訪五丁目 14番地 1	
貝取南公園球技場	85m×55m	貝取四丁目 13番地	
宝野公園球技場	110m×65m	落合五丁目 5番地	
和田公園球技場	78m×55m	和田 795 番地	
大谷戸公園 キャンプ練習場	テントを 15 張はることができるスペース、野外料理ができる炊飯場があり、キャンプファイヤーも楽しめます。また、キャンプ用具の貸し出しもしています。	連光寺五丁目 17 番地 1	

市民アンケート調査結果〈概要〉

計画を策定するにあたり、2018（平成30）年度に「多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査」および「多摩市小学生・中学生のスポーツに関する意識調査」を実施しました。調査結果は以下のとおりです。

調査概要

（1）多摩市民のスポーツ活動に関する意識調査

配布対象	配布数	回収数(n)	回収率	備考
満18歳以上の市民	2,000	623	31.1%	住民基本台帳から無作為抽出

（2）多摩市小学生・中学生のスポーツに関する意識調査

配布対象	配布数	回収数(n)	回収率	備考
小学生	528	518	98.1%	市内の市立小学校5年生の児童
中学生	948	897	94.6%	市内の市立中学校1年生の生徒

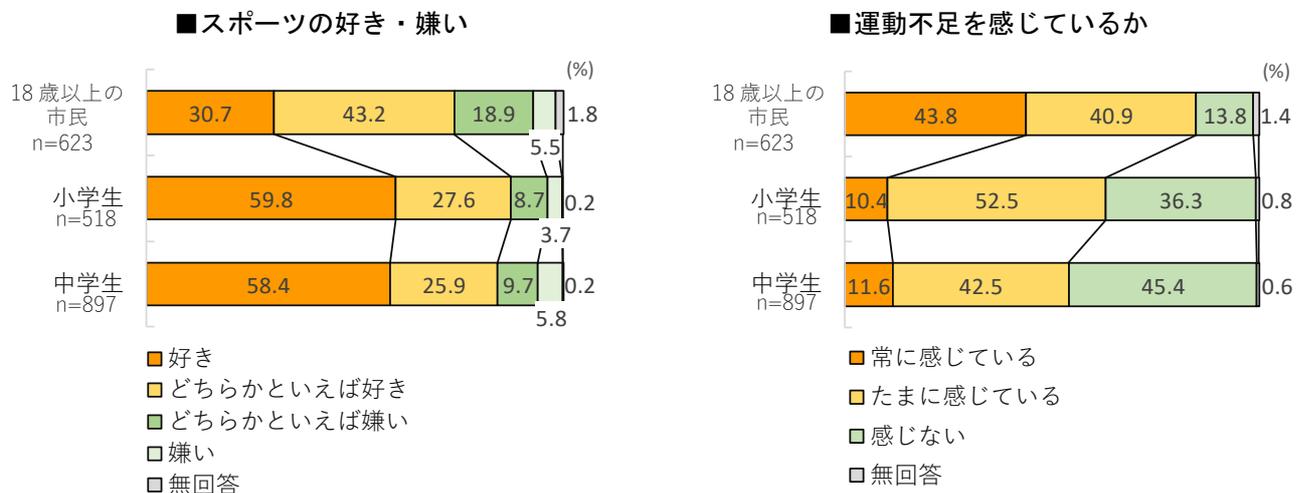
調査結果

（1）スポーツ活動について

1) スポーツの好き・嫌い／運動不足を感じているか

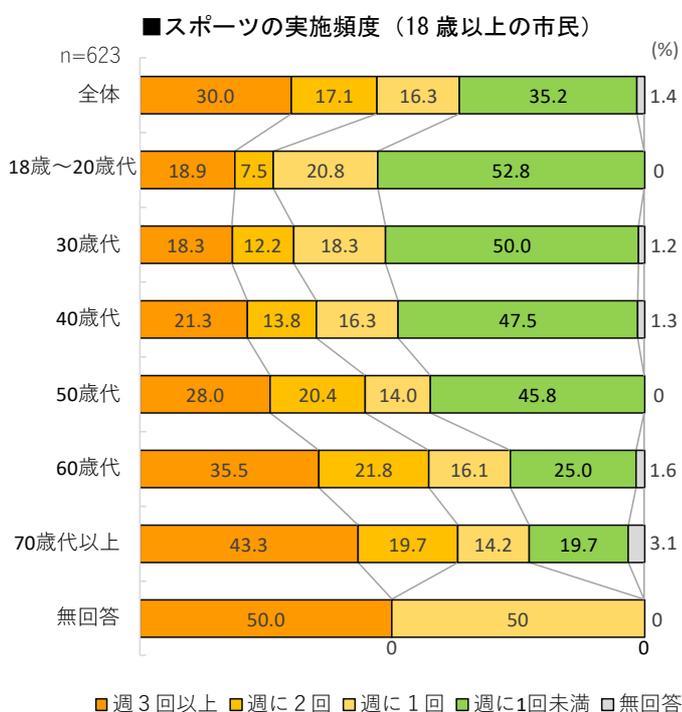
◆スポーツの「好き・嫌い」について、18歳以上の市民では「好き」は7割強、小中学生では8割台半ばを占めており、幅広い年代層において、多くの人々がスポーツを「好き」と感じていることがわかります。

◆一方で、18歳以上では8割以上が運動不足を感じていると回答しており、運動やスポーツを十分にできていないと感じている人が多くいます。

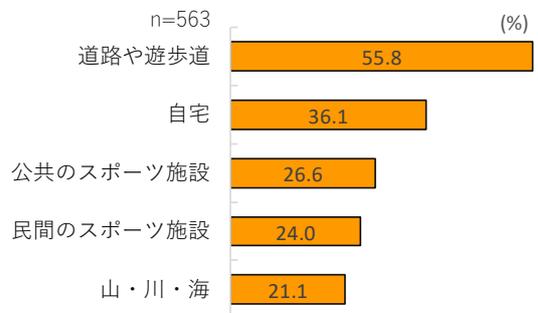


2) スポーツの実施状況

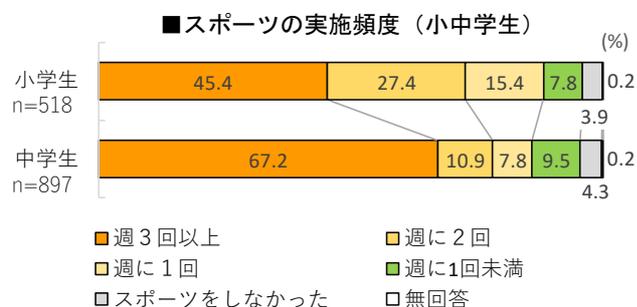
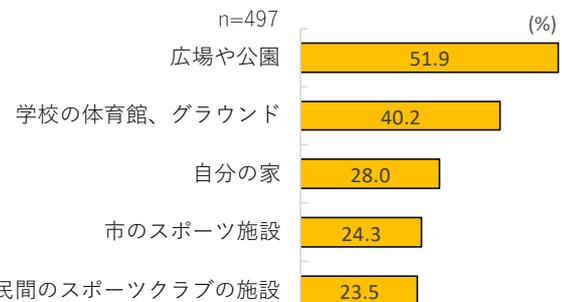
- ◆スポーツの実施頻度については、この1年間でスポーツを実施した人のうち、6割を超える18歳以上の市民が「週1回以上」と回答しています。
- ◆年代別にみると、60歳代以上では7割を超えている一方で、40歳代以下では5割台とほかの年代と比べて低い傾向にあります。
- ◆スポーツを行っている場所については、18歳以上の市民では、「道路や遊歩道」、「自宅」、「公共のスポーツ施設」の順で高くなっています。小中学生では、「学校の体育館、グラウンド」や「広場や公園」が高くなっているほか、「市のスポーツ施設」や「民間のスポーツクラブの施設」といったスポーツ施設も比較的高くなっています。



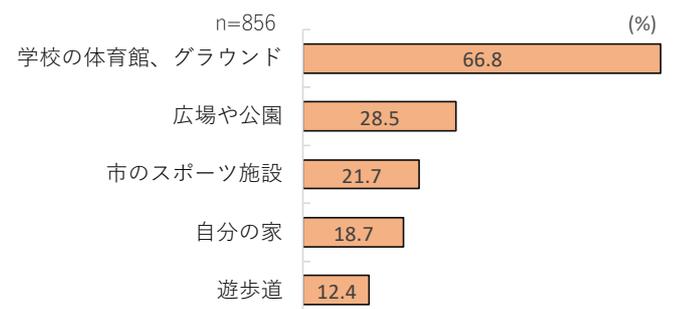
■スポーツを行っている場所（上位5位）
（18歳以上の市民）



■スポーツを行っている場所（上位5位）（小学生）



■スポーツを行っている場所（上位5位）（中学生）



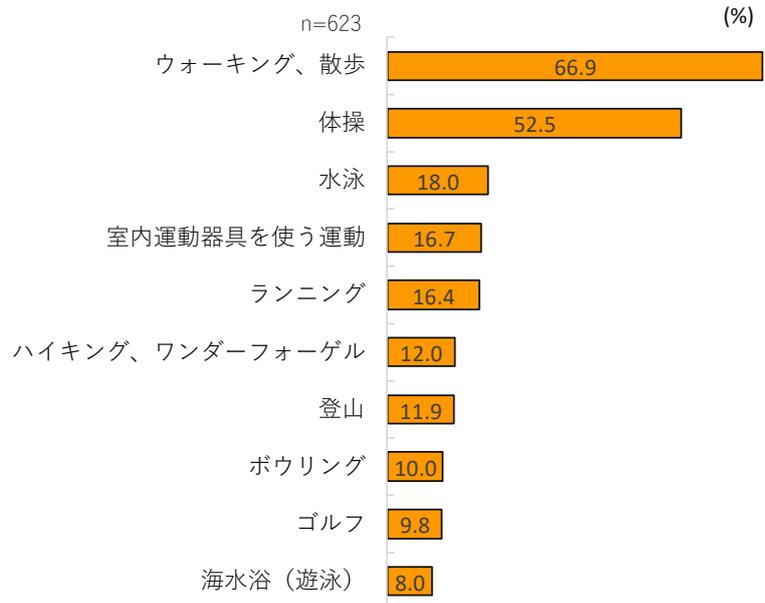
◆スポーツをする時間帯については、18歳以上の市民では、平日、休日ともに午前および午後が約3割～約4割と高くなっています。平日と休日を比較すると、どの時間帯においても平日の割合が多く、特に夜間については平日が休日を大きく上回っています。

◆1年間で実施したスポーツについては、18歳以上の市民では、「ウォーキング、散歩」、「体操」、「ランニング」などスポーツ施設を利用せずにいつでも実施できる運動の割合が多くなっています。小学生は「水泳」、「サッカー、フットサル」、「バドミントン」の順で、中学生は、「サッカー、フットサル」、「陸上競技」、「ジョギング」の順で高くなっています。

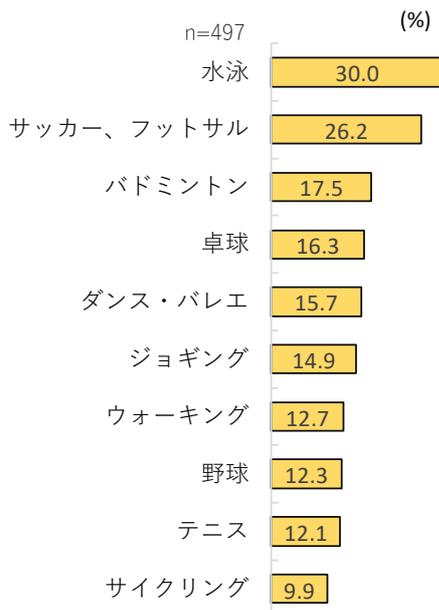
■スポーツをする時間帯（18歳以上の市民）



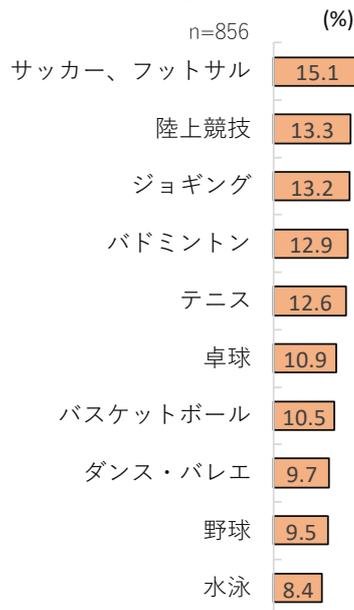
■1年間に実施したスポーツ（上位10位）（18歳以上の市民）



■1年間に実施したスポーツ（上位10位）（小学生）

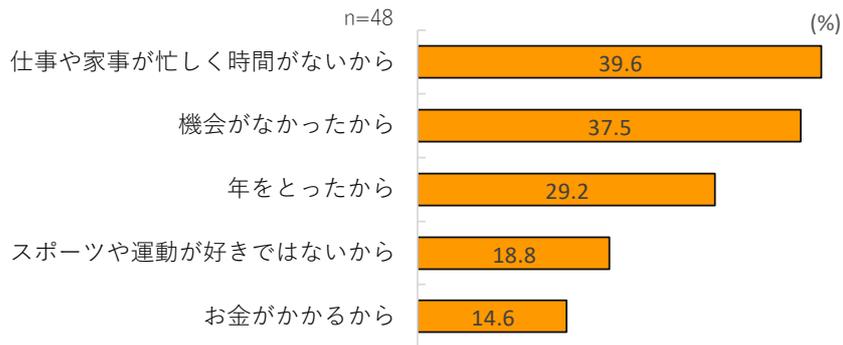


■1年間に実施したスポーツ（上位10位）（中学生）

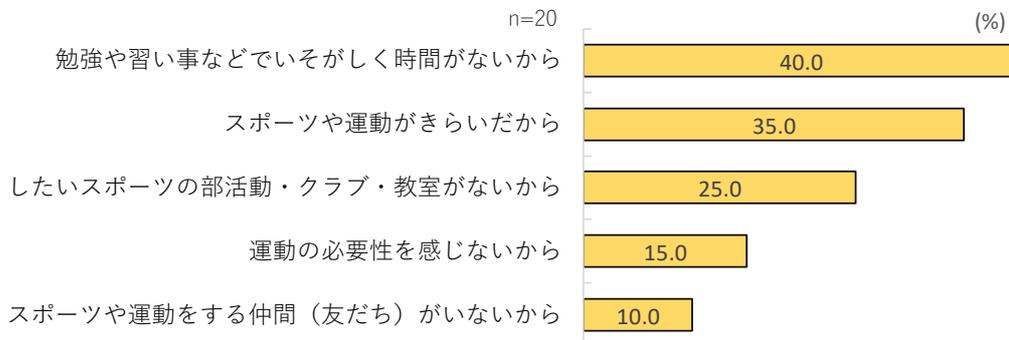


◆スポーツをしなかった理由については、18歳以上の市民では、「仕事や家事が忙しく時間がないから」、「機会がなかったから」、「年をとったから」の順で高くなっています。小中学生では、「スポーツや運動がきらいだから」のほか、「勉強や習い事などでいそがしく時間がないから」といった時間の制約や「したいスポーツの部活動・クラブ・教室がないから」といった学校や民間などのスポーツのプログラムなどに関する内容が高くなっています。

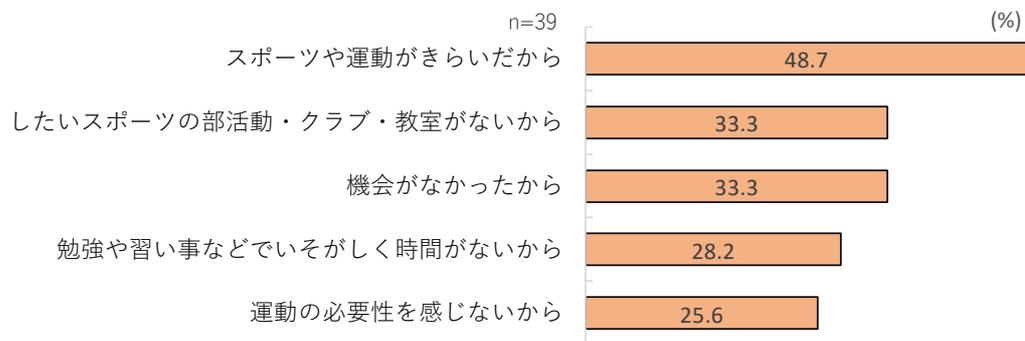
■スポーツをしなかった理由〈上位5位〉(18歳以上の市民)



■スポーツをしなかった理由〈上位5位〉(小学生)



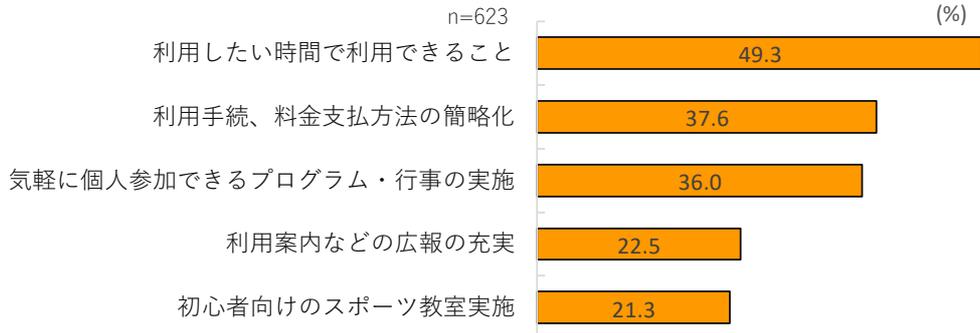
■スポーツをしなかった理由〈上位5位〉(中学生)



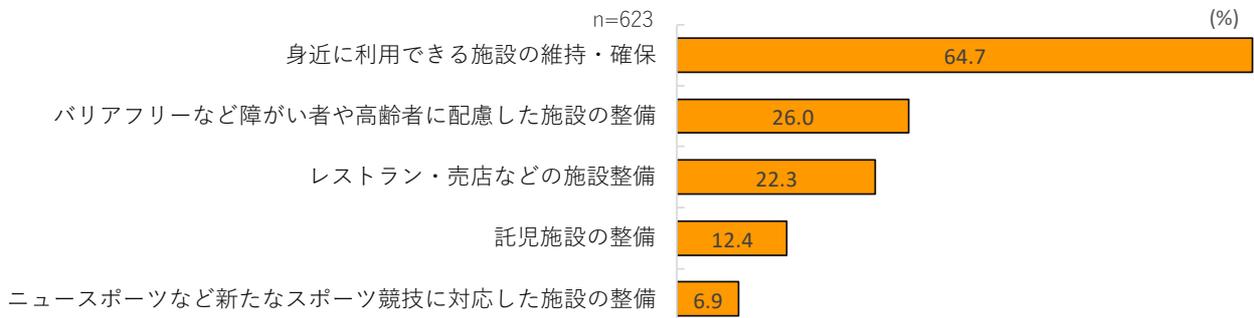
(2) 公共スポーツ施設について

- ◆利用に関して望むものについては、「利用したい時間で利用できること」、「利用手続、料金支払方法の簡略化」、「気軽に個人参加できるプログラム・行事の実施」の順に高くなっています。
- ◆必要な設備については、「身近に利用できる施設の維持・確保」が6割を超え最も高く、ほかの項目を大きく上回っているほか、「バリアフリーなど障がい者や高齢者に配慮した施設の整備」、「レストラン・売店などの施設整備」の割合も高くなっています。

■公共スポーツ施設の利用について望むこと〈上位5位〉(18歳以上の市民)



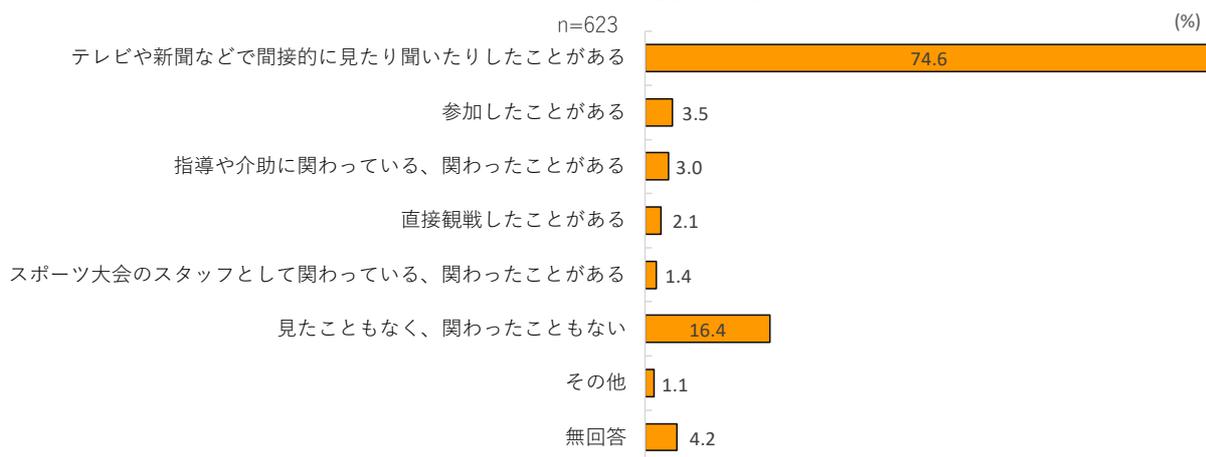
■公共スポーツ施設に必要な整備〈上位5位〉(18歳以上の市民)



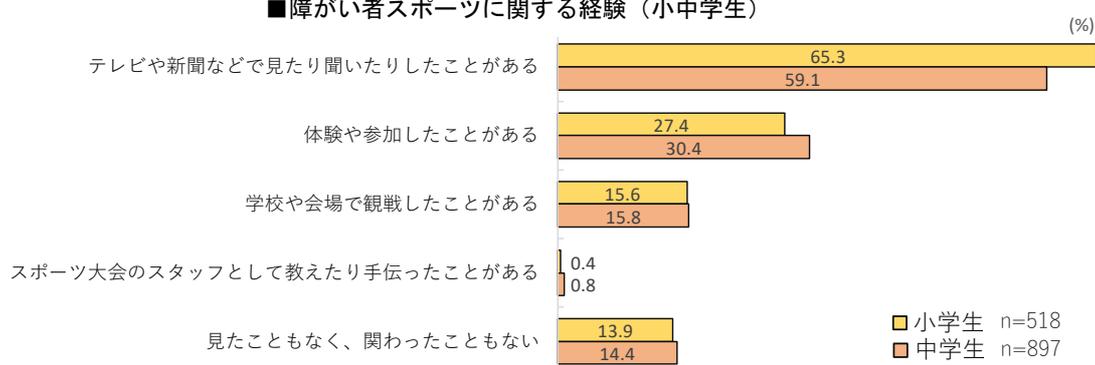
(3) 障がい者スポーツに関することについて

- ◆障がい者スポーツについての経験について、18歳以上の市民では、「テレビや新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が7割を超え最も高く、ほかの項目を大きく上回っており、直接見たこともなく、関わったこともない人は、「見たこともなく、関わったこともない」を合わせると9割を超えます。一方、直接見たり、関わったことがあると回答した割合の合計は1割となっています。
- ◆小中学生については、直接関わったことがあるものについては、「体験や参加したことがある」が小学生で3割弱、中学生で約3割とそれぞれ2番目に高くなっています。一方、18歳以上の市民と同様に「テレビや新聞などで見たり聞いたりしたことがある」をはじめ、間接的な関わり方の項目で比率が高くなっています。

■障がい者スポーツに関する経験（18歳以上の市民）



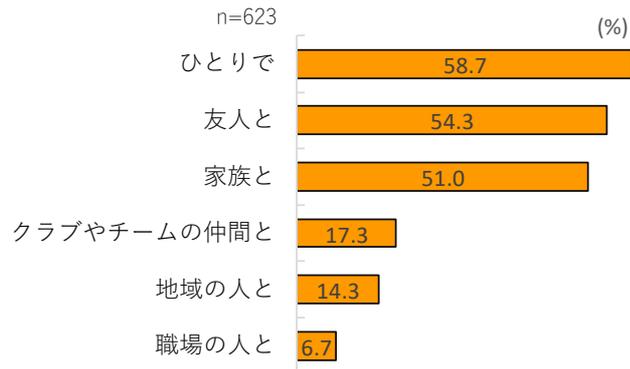
■障がい者スポーツに関する経験（小中学生）



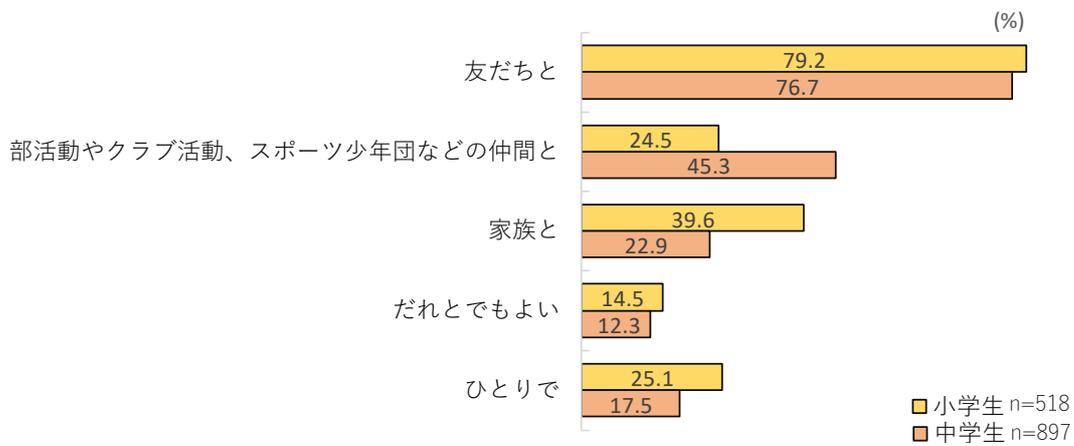
（４）今後実施するスポーツに関すること

- ◆スポーツを誰と一緒にしたいかについては、18歳以上の市民では「ひとりで」、「友人と」、「家族と」が5割を超えているほか、「クラブやチームの仲間と」、「地域の人と」も1割を超えています。小中学生では、小中学生ともに「友達と」が最も多くなっていますが、第2位についてみると、小学生では「家族と」が4割弱となっている一方で、中学生では「部活動やクラブ活動、スポーツ少年団などの仲間と」が5割弱で続きます。
- ◆スポーツを支える活動とスポーツ観戦で興味のあるものについては、18歳以上の市民では、「テレビ、ラジオ、インターネットによるスポーツ観戦」が最も高くなっています。また、「市がお知らせする「読売ジャイアンツ」「東京ヴェルディ」等の試合を観戦」、「スポーツが観戦できるお店でスポーツ観戦」などのスポーツ観戦に関する内容に興味を持っている割合が多くなっているほか、「お子さんのスポーツや運動の部活動、クラブなどの運営や支援」、「スポーツイベントのボランティア」、「スポーツ活動団体などの運営や支援」などのスポーツ活動の運営や支援に関する内容に興味を持っている割合も高くなっています。
- ◆市民のスポーツ活動を促進するために、今後、市が力を入れるべきことについては、「健康・体力づくり」が最も高くなっているほか、「高齢者のスポーツ活動」や「子どもの体力向上に関する事業」など、健康づくりや高齢者や子どもをはじめとしたスポーツ実施に関する取り組み・事業の取り組みの比率が高くなっています。「スポーツ施設の整備・充実」といった利用しやすいスポーツ施設の環境づくりは2番目に高くなっています。

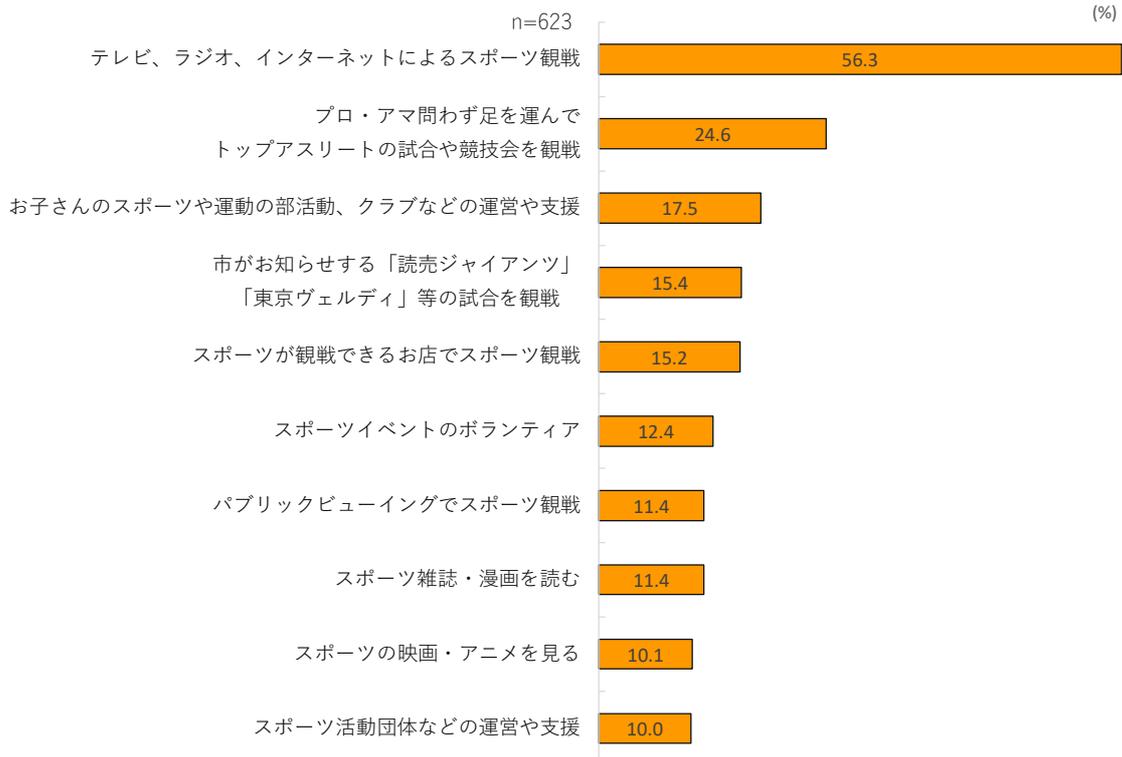
■スポーツや運動を誰としたいか（18歳以上の市民）



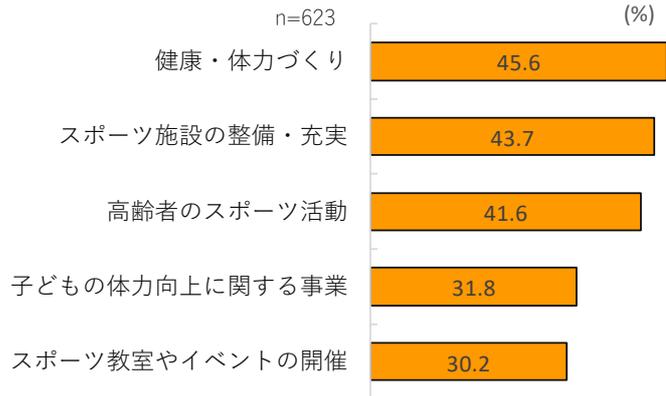
■スポーツや運動を誰としたいか（小中学生）



■スポーツを支える活動とスポーツ観戦で興味のあるもの（18歳以上の市民）



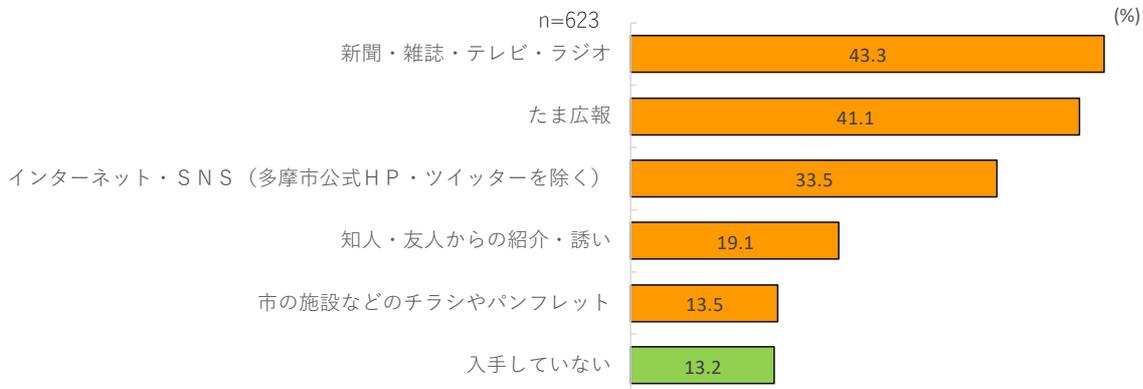
■市民のスポーツ活動を促進するために、今後、多摩市が今後力を入れるべきこと（18歳以上の市民）



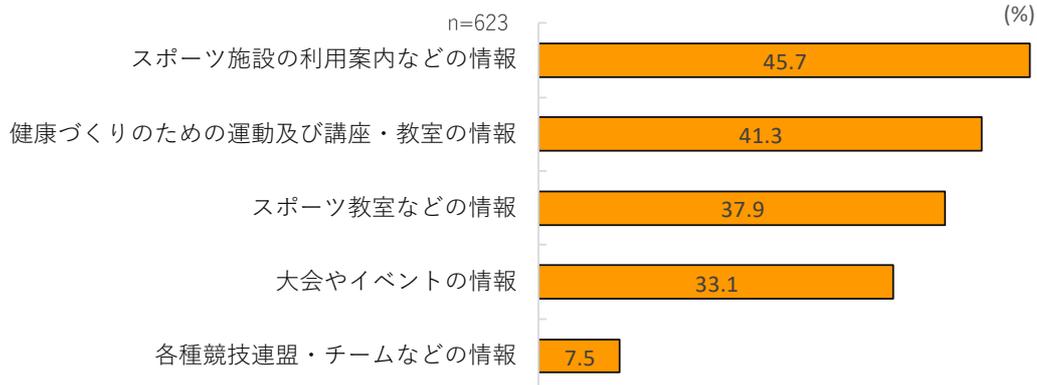
(5) スポーツに関する情報について

- ◆情報の入手については、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」、「たま広報」が4割を超えているほか、「インターネット・SNS（多摩市公式ホームページ・ツイッターを除く）」が3割を超えて高くなっています。
- ◆必要な情報については、「スポーツ施設の利用案内などの情報」、「健康づくりのための運動及び講座・教室の情報」、「スポーツ教室などの情報」、「大会やイベントの情報」の順で高くなっています。

■スポーツに関する情報を入手する媒体〈上位6位〉（18歳以上の市民）



■スポーツをするときに必要な情報〈上位6位〉（18歳以上の市民）



市民ワークショップ開催結果〈概要〉

	日時	テーマ	参加者
第1回	2018 (平成30)年 11月17日	スポーツを通じて実現したいこと（スポーツをする目的）	22人
第2回	2018 (平成30)年 12月2日	多摩市らしいスポーツの検討 (より多くの人にスポーツを楽しんでもらえる取り組み)	17人
第3回	2018 (平成30)年 12月16日	多摩市らしいスポーツを実現するために必要な取り組み	17人

グループヒアリング実施結果〈概要〉

日時	対象者	主なヒアリング項目
2018 (平成30)年 11月7日	小学校PTA連絡協議会 (保護者：7名)	<ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツの実施状況 ◆興味のあるスポーツや運動 ◆スポーツをしていない理由 ◆子どものスポーツ活動 ◆本市が実施するスポーツ教室
2018 (平成30)年 11月9日	株式会社 サンリオエンターテインメント (営業課、総務課：4名)	<ul style="list-style-type: none"> ◆運動を取り入れている事業・イベント ◆本市と連携できるスポーツを活用した取り組み ◆社内でスポーツを奨励している取り組み
2018 (平成30)年 11月15日	多摩大学附属聖ヶ丘中学高等学校 (高校1年生：10名)	<ul style="list-style-type: none"> ◆部活動の実施回数、時間、内容（レベル） ◆スポーツ（体育の授業は除く）の実施頻度 ◆運動における食べ物や栄養の指導 ◆自分がOBになった時の後輩の指導 ◆スポーツ観戦について
2018 (平成30)年 11月29日	多摩市障がい者ふれあいスポーツ 大会実行委員会 (障がい者、障がい者施設・団体、 支援者等：10名)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ふれあいスポーツ大会の概要 ◆スポーツを実施する際に心掛けていること ◆障がいのない人と一緒にスポーツを楽しむために必要となること ◆障がいのある人へスポーツを楽しんでもらうための支援・取り組み

多摩市健幸都市宣言

多摩丘陵に広がる私たちのまち、風わたる緑のまちです。
いつまでもこの地でいきいきと暮らし続けることが私たちの願いです。
多摩市で暮らす私たちが協力し、健やかで幸せいっぱい健幸都市とすることを宣言します。

- 1.おいしく食べてエネルギーを燃やします。
- 2.わくわくする心を大事にします。
- 3.豊かな自然を感じてのびのび歩くことを楽しみます。
- 4.世代を超えて声をかけ合い人と人との絆を深めます。
- 5.自分を大切にゆっくり心と体を休めます。

た たくさんの緑に囲まれ まちを歩けば しあわせに出会えるまち

この計画書は、
多摩市公式ホームページ
からも見るができます。
詳細はこちらから ⇒



印刷番号

31-37

多摩市スポーツ推進計画

発行日：2020（令和2）年1月

発行：多摩市

編集：多摩市くらしと文化部スポーツ振興課

東京都多摩市関戸六丁目12番地1

電話 042-375-8111（代表）

領布価格：2,060円

